

## 課 税 免 除 に つ い て

## &lt;ポイント&gt;

- 課税の公平性から極めて慎重な検討が必要。
- 徴収事務が繁雑とならないよう簡素であることなどとの意見。

## &lt;先進事例や意見などを参考にしたケースの比較&gt;

## 【免税点のケース】

考え方	○東京都と大阪府は、納税者の負担能力等を勘案し、平均的な宿泊料金等を参考に設定
課題等	○季節や日々等の価格変動により徴収事務が煩雑となる ○宿泊代と食事代等で価格調整するケースが懸念される ○宿泊税を検討している多くの市町村が否定的である

## 【学校行事のケース】

考え方	○教育旅行の誘致施策との整合性が図られる ○倶知安町等で採用の例
課題等	○学校長等の証明によることの周知を徹底

## 【入院看護のケース】

考え方	○宿泊期間が比較的長く受益に対して大きな負担感が生じる事への配慮
課題等	○入院看護に伴う宿泊行為であることを特定するための公的な挙証が困難 ○所得税の医療費控除でも宿泊費は対象外 → 税制の整合性 ○他の自治体に例がない